

豊島区議会議員

<http://www.fuji-kin.com>

藤本きんじ



普通の人が普通に考えておかしいと思う事を正します！

ふじきん瓦版

一企業に偏った少額随意契約による消耗品および備品購入の見直しを！



豊島区における、消耗品（文房具、電池、洗剤、書籍、ごみ袋、印刷代、その他多品目）購入の件数と金額は、10,158件で約5億8,800万円(H24)です。その内 **99%以上が1件30万円未満の少額随意契約**です。つまり入札を通さず主管課だけで契約をしています。そして、この少額随意契約による消耗品受注では圧倒的に強い会社が1社あります。2位の会社の3倍以上の受注高があり、登録業種以外の物品も多数納入しています。また、備品購入でも総額約4億6,700万円の内、約14%を同社が受注しています。特定の企業への受注集中は「預け」など**癒着による不正の温床**になりやすく、受注機会の均等を図るためにも改善が必要です。受注の上限に一定の基準を定めるよう提案をしました。

認証保育所の保育料への補助が拡充されます。

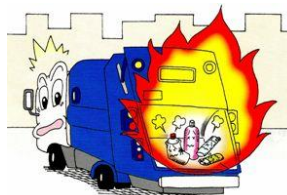
認証保育所を利用している保護者の皆さまに対し、認証保育所の保育料と、認可保育所に通っていたなら支払う、想定保育料との差額に対して補助を行うもので、平成26年度より補助額が拡大されます。私ども、自治みらい豊島区議団は、超党派で区長に緊急要望書を共同提出。実現しました。

保育料の差額	毎月の補助金額（平成25年度の額）
4万円以上	40,000円（20,000円）
3万円以上4万円未満	30,000円（10,000円）
2万円以上3万円未満	20,000円（対象外）
1万円以上2万円未満	10,000円（対象外）
1万円未満	対象外（対象外）



スプレー缶を安全に捨てやすくするために。

現在、スプレー缶やガスボンベは中身を使い切り、**月2回**の「金属・陶器・ガラスごみ」の日に袋にスプレー缶と書きその袋に入れて出します。中身が残ったものは同収集日にいつ来るかわからない収集員に手渡すことになっています。中身の残ったスプレー缶による清掃作業車の火災が多発するなか、**スプレー缶やガスボンベは中身の有無に関わらず、週1回**の資源ごみの缶として収集するよう提案しました。皆さまの安全と利便性向上、作業員の安全確保のためにも、実施に向けて準備を進めることになりました。



真面目に納める人に不公平と思われぬ、

逃げ得を許さない収納体制の確立を！

税、国保、介護その他、各課がバラバラで行っている収納業務を集約一元化し、より効率的な収納を進め、また滞納のまま区外に転出する方についても、諦めず回収するよう求めました。

【予算特別委員会】

・平成26年度一般会計予算は、約1,080億円。

特別会計を含め **1,623億円の財政規模は過去最大**であり、学校3校の新築、保育園の待機児童対策、障がい者自立支援給付費の拡充、総合防災システムの構築、その他、積極型の予算となりました。

・病児保育、病後児保育、休日保育の拡充を！

多様なライフスタイルに対応した**特別保育の拡充**を提案しました。特に病児保育の潜在ニーズは高いと考えます。

【平成26年度予算要望】

保育園の待機児童解消に向けた受入れ枠の拡大、首都直下型地震への備え、新庁舎および現庁舎跡地活用と造幣局移転後の跡地整備についての適切な情報公開、予防接種の接種率や健康診断の受診率向上等、各種健康施策、その他、355項目について、平成26年度、自治みらい豊島区議団予算要望書を区長に提出しました。



【各種相談】



無料で弁護士さんに法律相談ができます。

- 土地、家屋、金銭貸借、相続等、身近な法律問題全般に対し、初歩的な法的アドバイスをを行っています。
【月曜～金曜 13:15～15:45 第3日曜 10:15～0:45 1回30分以内、事前に電話予約が必要です。】
3981-4164（区民相談グループ）

詐欺、悪徳商法は消費生活センターへ！

- 架空請求、不当請求、訪問販売、商品やサービス等各種契約トラブルのご相談は、(区内在住、在勤、在学対象) **豊島区消費生活センター**へ。(生活産業プラザ2階)
3984-5515 月曜～金曜、9時半～16時

ふじもと 藤本 きんじ



プロフィール



- 昭和38年 1月29日生まれ。
- 久留米工業大学工学部卒業。(卒研は流体力学)
- ワーキングホリデー制度を利用しオーストラリアへ。アルバイトをしながらイースト・テック・カレッジへ個人留学。
- サラリーマン生活12年。
朝日信用金庫(本所支店渉外係、千束支店融資係) 株式会社フジタ(都市開発)
- 大前研一氏の政策学校「一新塾」で政治を学ぶ。
在塾中に長妻あきら氏に出会い共感、新党さきがけ、民主党でボランティア活動を行う。
- 平成11年豊島区議初当選。現在4期目。
平成15年・24年豊島区監査委員、平成19年副議長
- 保護司(目白分区)。豊島消防団第6分団員。
- ホームヘルパー2級。宅地建物取引主任者。
管理業務主任者。危険物取扱者三種。

家族 妻 栃木県出身 成城短大卒 元JTB社員
長女15歳 長男13歳 次男6歳 5人家族



パパがんばって！

サラリーマンを辞め豊島区政を正す。私の決意！

景気回復とは反対に、暮らしの格差は広がり、生活保護や就学援助を受ける人が増えています。情報化社会の発展で雇用形態も激変。派遣や非正規、不安定な雇用が増えています。さらに年金等、社会保障制度に対する不信感より、人々は漠然とした将来の不安を抱え毎日生活しています。この民間の人々が持つ将来への不安、危機感が今の役所にあるのでしょうか。既得権に守られ、いまだ年功序列でほとんど競争のない人事と給与。今こそ行政は民間の厳しさを真摯に受け止める必要があります。税金のムダ使いをなくす。天下りを許さない。既得権を廃除する。ごくあたりまえの改革が必要です。私の親や身内に議員や有力者は1人もいません。亡父も私もごく普通のサラリーマンでした。「普通の人々が普通に考えておかしいと思う事」を一つ一つ正してまいります。

お問合せ 藤本きんじ 自治みらい豊島区議団控室(区役所4階) TEL3981-1425 FAX3590-4658
または、豊島区高田1-17-18 TEL/FAX 5951-8501 fuji-kin@nifty.com